

議長 休憩前に引き続き、会議を再開いたします。

議長 次に、質問順位3番 6番議員 中村充子君。

議長 中村充子君。

中村議員 失礼します。通告に従いまして、一般質問をいたします。

和木小学校だより「緑の風」令和3年11月号で児童虐待防止推進月間という記事がございました。

11月は「児童虐待防止推進月間」です。子どもの命が失われる痛ましい事件が発生しています。体罰が子どもの成長・発達に悪影響を与えることは科学的にも明らかになっています。

「しつけ」と称した暴力などを含め、体罰が繰り返されると心身に様々な悪影響が生じることになります。

2019年6月に成立した児童福祉法等の改正法において、体罰が許されないものであることが法定化され、2020年4月1日から施行されました。

安心感や信頼感、温かな関係で心地よい親子関係が築けるように、子育てに関する悩みがあったら、周囲の力を借りることをお勧めします。学校もいつでもご相談をお受けします。と書かれてありました。

私の町や私の学校にはないだろうと思わず、あるかも知れないからきちんと保護者向けに便りを出していることに感心しました。

先日、中学3年生の校内死亡事件で同級生の男子が逮捕されています。

いじめについては、アンケート調査には書かれていなかったと校長は発表しました。困りごとや揺れ動く内面をアンケートに書くことができるのでしょうか。これは難しいことです。アンケート調査だけに頼らず、もっと五感を研ぎ澄ませて感じとることはできなかったのかと大変残念でなりません。

テレビを視聴しておりますと、専門家が危機管理マニュアル

のことやすぐにはできる対策について話をしていました。

私も幼稚園に勤務しておりました折りに、池田小学校不審者侵入事件がありました。あの事件後、幼稚園に「さすまた」を購入し、不審者を想定した避難訓練をおこなっていました。

このたびの事件は、校内で生徒が同級生を殺害したものです。不審者ではありません。このような特異なものをどう防いでいくのでしょうか。

専門家は、出入り口を一つに絞り、時々、手荷物検査をすることを提案していました。

この手荷物検査は、新幹線や特急電車の無差別殺人事件にもこれから取り入れられていくものでしょう。

日本は安全な国であるということはありません。

危機管理マニュアルは以前から作っておられると思いますが、内容について教えてください。

議長 重岡教育長。

重岡教育長 中村議員のご質問にお答えいたします。

11月24日、愛知県弥富市の中学校内での3年生の男子生徒が同級生に刺殺されるという事件がありました。亡くなられた生徒のご冥福を心よりお祈りいたします。

また、その事件の2週間余り前の11月9日には、宮城県登米市のこども園において、刃物を持った男がフェンスを乗り越えて侵入という事件もありました。

さて、危機管理マニュアルは、学校保健安全法に基づき、全ての学校において作成が義務付けられております。本町では、こども園・小学校・中学校が、各年度の初めの職員会議等において「生命や心身等に危害をもたらす様々な危機を未然に防止するとともに、万一、事件・事故、災害が発生した場合に、被害を最小限にするために、適切かつ迅速に対処できるようにすること」を基本方針にして体制づくりを行っております。

学校安全に係る内容となりますので、「防犯を含む生活安全」「交通安全」「災害安全」の3領域を中心に構成しております。

具体的には、不審者侵入、子どものけが、給食への異物混入、食中毒発生時も含めます。交通事故、火災発生時、町内の工場事故発生時、光化学オキシダント、PM2.5、台風・大雨・暴風等発生時、風水害・土砂災害・雷発生時も含めます。地震発生時、これは津波発生時や河川氾濫時、さらには南海トラフ地震対策も含めております。弾道ミサイル発射、いわゆるJアラートでございます。危機発生時における心のケアに関する危機管理、こういった事を内容項目ごとに、事前の危機管理や事後の危機管理の基本的な対応を定めております。

さらに、園や学校では、不審者対応の訓練や交通安全教室、地震や火災時の避難訓練など、様々な場面や時間帯を想定した実践的な訓練を行うこととしております。

今回の事案を受け、基本的な対応方法や留意点についても、起こるかどうかわからない事故等についても備えることができるよう見直しも行い、安全教育・防犯教育や防災教育、危険回避等について、危機管理対応能力の強化を図ってまいります。

議長 中村充子君

中村議員 ありがとうございます。

防災マニュアル作成、これが義務付けられたことにより、いろいろな危機管理ができていて安心いたしました。引き続きご指導の程、よろしく願いいたします。

米国ミシガン州オックスフォード高校で11月30日15歳の男子生徒が拳銃を乱射し、14歳から17歳の生徒3人が死亡した事件が起きています。これまでは、銃器社会のアメリカで起きたことと身近に感じていませんでした。しかしながら最近では日本でもいつ何が起きるかわからないと思うと空恐ろしい気がいたします。このような事件が起きないように手立てを考えていきたいものです。政府は、菅義偉前首相の時の4月に、こどもに関する政策を一元的に担う司令塔組織こども庁創設を提言しています。こども庁創設は23年度以降に先送りさ

れました。保育や児童虐待防止担う厚生労働省の部署と子どもの貧困対策を担当する内閣府の部署を移し、主な教育分野は文部科学省に残す見通しです。

子ども庁の創設に期待してこの質問は終わります。

それでは、次の質問です。

椅子を置いていただけないかという質問は、一般質問に相応しくないと承知の上でお聞きします。

お困りの高齢者が和木農協から郵便局まで歩いて行っていますが、歩くには遠く、タクシーに乗っていくには近すぎるので避難所辺りの歩道側に椅子を設置していただけないだろうかというご意見をいただきました。私はまだ自転車に乗れるので不便を感じていませんでしたが、高齢者にとっては切実な願いなのだと気づきました。和木町は子どもを持つ若い方々には大変住みよい町です。高齢者にも優しく親切な町であってほしいと思います。また、違う方からコミュニティーセンターでバスを待つのに立って待つのが辛いので、丸椅子でも良いので置いてもらえませんかと言われました。その後、土曜日に書道教室に行ったとき、長椅子が置かれていました。寄贈されたきれいな椅子でした。このことについては解決いたしました。

先に申しました、避難所となっている中開遊園地の道なりに椅子を置いていただけないか伺います。

議長 渡邊企画総務課長。

渡邊企画総務課長 今、中村議員からご質問、要望のありました中開遊園地にはですね、ここは避難所に指定されており、隣接して、その敷地内に和木3丁目第2集会所がございますが、この敷地内の一步入ったところ、フェンスのすぐ横にですね、青いベンチがございます。ちょっと古くて、まだ、古いですけどまだ使えないものでもございませんので、できましたらこちらをご利用いただければと思います。

議長 中村充子君。

- 中村議員 はい、ありがとうございます。わかりました。中開遊園地を再確認しますと、長椅子が出入り口付近に移動してありました。私が質問書を提出した後に移動したと思われます。あの長椅子は新しいものと取り替えることはできませんか。
- 議長 渡邊課長。
- 渡邊企画
総務課長 今も申しあげましたように、これが古くて危険であるとかです。ね、よすがると背中になにかものが付くとかそういった状態であれば検討はさせていただきますが、現状を見たところちゃんと座れると思いますので、このままこちらをご活用いただきたいと思います。
- 議長 中村充子君。
- 中村議員 物を大切にすることというのは大変いいことだとは思いますが、でも高齢者がですね、要望していることに対して椅子を少し動かして道なりにぽんと椅子を置いてそれで解決かといったらそういう問題ではなくて気持ちの問題ですが、新しい椅子に据え変えただけでもの凄く高齢者は満足すると思うんですね、そこの所を少し考えていただけたらなと思いますが、これは承知いたしました。ありがとうございます。高齢者に特段のご配慮をお願いいたしまして、私の質問を終わります。
- 議長 暫時休憩いたします。
- 休 憩 10時 32分
- 再 開 10時 33分
- 議長 再質問がないようですので、以上で、中村充子君の一般質問を終わります。